

## 福祉保健部健康対策課

### 1 母子保健事業

#### (1) 母子健康手帳交付

妊娠届等より交付 1,472件(うち再交付35件、双胎25件)

#### (2) 母子保健推進員活動

母子保健事業の一環として米子市内の助産師等有資格者と委託契約を結び、次のとおり事業を推進した。

ア 母子保健推進員 9名

イ 推進員による家庭訪問及び指導

訪問事業名	件数	指導内容	件数
新生児及び乳児指導	609件	母子保健の問題点の把握	1,215件
妊婦及び産婦指導	606件		

#### (3) 妊婦一般健康診査

妊娠前期と後期に1回ずつ健康診査を行い、母性の健康増進を図った。35歳以上の妊婦には超音波検査も実施した。

##### ア 妊婦一般健康診査

\*受診券交付数 2,856枚(前期 1,399人、後期 1,457人)

\*受診者延べ数 2,774人(前期 1,374人、後期 1,400人)

うち超音波検査受診者数 164人

##### \*受診結果

異常なし 延べ 2,024人

要指導 延べ 343人(貧血など)

要治療 延べ 407人(貧血、子宮内胎児発育不全など)

##### イ 多胎妊娠妊婦健康診査

多胎妊婦1あたり5回の健康診査を実施した。

\*受診券交付数 111枚(26人)

\*受診者延べ数 89人

##### \*受診結果

異常なし 延べ 62人

要指導 延べ 16人

要治療 延べ 11人

#### (4) B型肝炎母子感染防止事業

B型肝炎ウイルスキャリアの早期発見をし、母子感染を未然に防ぐことに努めた。

\*受診券交付数 1,399枚

\*受診者数 1,374人

\* 受診結果（陽性者数） 6人

(5) 乳児一般健康診査

3～4か月児及び9～10か月児を対象に乳児一般健康診査受診票を交付し、医療機関に健康診査を委託し実施した。

ア 受診状況

	受診票交付数	受診者
3～4か月児	1,514人	1,436人
9～10か月児	1,581人	1,259人

イ 受診結果

	異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
3～4か月児	1,154人	40人	75人	57人	31人	57人	22人
9～10か月児	1,063人	7人	71人	40人	30人	30人	18人

(6) 6か月児健康診査

6か月児を対象に健康診査を行い、心身障害や先天的な心臓疾患・整形外科的疾患などの早期発見や適切な治療・指導に努め、併せて育児不安の強い母親に対しての育児相談や離乳食・口腔衛生指導を行った。

ア 受診状況

対象者	受診者	受診率
1,507人	1,456人	96.6%

イ 診断結果

異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
1,078人	30人	63人	72人	161人	8人	44人

必要な者55人に対して6か月児事後健康診査を実施した。

(7) 1歳6か月児健康診査

幼児期の身体発育、精神発達の面で歩行や言語発達の標識が容易に得られる1歳6か月の時点で健康診査を行い、心身障害を早期に発見し、適切な治療の指導、併せて歯科健診、口腔衛生指導、食事相談、育児相談等を行った。

また、8月からむし歯予防対策として希望者に対しフッ素塗布を行った。

ア 受診状況

区分	対象者	受診者	受診率
1歳6か月児健康診査	1,474人	1,416人	96.1%
精密健康診査	23人	21人	91.3%
歯科健康診査	1,474人	1,416人	96.1%
フッ素塗布	968人	795人	82.1%

イ 診断結果

異常なし	精 検	要 追 跡 観 察	観 察 中	助 言 指 導	要 治 療	治 療 中
1,008人	21人	102人	71人	119人	19人	76人

(8) 3歳児健康診査

幼児期において身体発育及び精神発達の面から最も重要な時期である3歳児に対し、医師、歯科医師による総合的な健診を実施し、児童の健全な育成のために指導を行った。

ア 受診状況

区 分	対 象 者	受 診 者	受 診 率
3 歳 児 健 康 診 査	1,536人	1,455人	94.7%
精 密 健 康 診 査	100人	70人	70.0%
歯 科 健 康 診 査	1,536人	1,455人	94.7%

イ 診断結果

異常なし	精 検	要 追 跡 観 察	観 察 中	助 言 指 導	要 治 療	治 療 中
985人	63人	263人	52人	57人	3人	32人

(9) 健康教育

母子を対象に、離乳食指導、虫歯予防、子育て教室を開催した。

区 分	回数	延 人 員	備 考
両 親 学 級	12回	216人	マタニティー応援教室。妊婦とその家族に対して妊娠、育児に関する指導を行った。
離 乳 食	24回	397人	4～5か月児と8～9か月児を対象に実施
幼 児 学 級	12回	292人	1歳6か月～3歳位の幼児とその保護者を対象に保育指導を行った。
むし歯予防教室	20回	大人344人 子供359人	2歳頃の幼児とその保護者を対象にむし歯予防のための保健指導を行った。

(10) 健康相談

育児に関する相談及び妊婦に対する健康相談を実施した。

区 分	回 数	延 人 員	備 考
マタニティー相談	90回	142人	毎週月、火曜日保健指導
マタニティー電話相談	90回	37人	
赤ちゃん電話相談	90回	604人	
乳 児 相 談	24回	1,285人	赤ちゃんすくすく相談。育児、栄養、歯科の指導

(11) 歯科衛生委託事業

鳥取県西部歯科医師会に業務委託契約し、歯科衛生士4名により次のとおり事業を実施した。

- ア 1歳6か月児を重点とした歯科健診及び事後措置
- イ 乳幼児及びその保護者に必要な保健指導及び予防活動
- ウ その他口腔衛生の向上に必要な事業

2 老人保健事業

平成15年度米子市老人保健福祉計画関連実績総括表

事業等名称	15年度実績	事業等名称	15年度実績
健康教育 一般健康教育回数	84回	健康相談 総合健康相談回数	201回
重点健康教育回数	76回	重点健康相談回数	43回
機能訓練 延べ人数	1,799人	健康診査 基本健診受診率	40.1%
訓練実施回数	239回	介護家族訪問基本健診受診	10人
理学療法士・作業療法士	2人	訪問基本健診受診数	136人
訪問指導 訪問指導延べ人数	197人	胃がん検診受診率	25.7%
栄養指導延べ人数	51人	肺がん検診受診率	10.0%
口腔指導延べ人数	1人	大腸がん検診受診率	27.2%
		子宮がん検診受診率	19.3%
		乳がん検診受診率	19.0%

(1) 健康手帳の交付

医療受給者		40歳以上で医療受給者以外の者	計
70歳以上の者 (75歳以上)	65~69歳で寝たきりの者 (65~74歳)		
641人	112人	325人	1,078人

70歳以上及び65歳から69歳の老人保健医療受給者は、医療受給者証と同時に交付した。

医療受給者以外の者には健康相談、健康教育、各種検診受診者等に交付した。

平成14年10月1日老人保健法の一部改正により医療受給者証と同時に交付する対象者は、75歳以上となった。

(2) 健康教育

健康に関する知識の普及や啓発を目的に、保健センター又は地区において医師、保健師、栄養士等により、一般健康教育、病態別、寝たきり予防、介護家族等の健康教育を開催した。

	開催回数	参加延人員	備考
一般健康教育	84回	2,528人	運動、心の健康、食生活等
重点健康教育	76回	1,984人	がん、糖尿病、高血圧、心臓病、肥満等の病態別、骨粗しょう症、歯周疾患
計	160回	4,512人	

(3) 健康診査

基本健康診査、肝炎ウイルス検査、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診及び大腸がん検診の受診票を1枚にまとめ、健診利用券として、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の節目年齢の者、6

5歳以上の者、40歳以上の国民健康保険の加入者及び40歳以上の女性（子宮がん検診及び乳がん検診は30歳以上）に送付した。

ア 基本健康診査

市内82の医療機関で7月から12月に実施した。介護家族訪問基本健康診査を開始した。

(ア) 受診状況

年齢階層	基本健康診査受診者数	介護家族訪問健康診査受診者数
40～49歳	1,049人	0人
50～59歳	2,212人	0人
60～64歳	2,058人	0人
65～69歳	2,833人	1人
70～74歳	3,296人	5人
75歳以上	5,404人	4人
計	16,852人	10人

(イ) 診査結果

年齢階層	異常なし	要指導	要医療	計
40～49歳	434人	380人	235人	1,049人
50～59歳	504人	782人	926人	2,212人
60～64歳	341人	615人	1,102人	2,058人
65～69歳	348人	767人	1,719人	2,834人
70～74歳	379人	774人	2,148人	3,301人
75歳以上	421人	914人	4,073人	5,408人
計	2,427人	4,232人	10,203人	16,862人

(ウ) 訪問診査

40歳以上の寝たきりの者のうち、該当する者へ医師による訪問診査を実施した。

\* 被訪問者 136人

イ 肝炎ウイルス検査

C型肝炎等緊急総合対策の一環として平成14年度から5年間の予定で、基本健康診査とセットでB型・C型肝炎ウイルス検査を実施した。

年齢階層	受診者数	異常なし	HBs抗原のみ陽性	HCV抗体のみ陽性	HBs・HCV陽性
40～49歳	297人	289人	8人	0人	0人
50～59歳	489人	474人	9人	5人	1人
60～64歳	410人	396人	9人	5人	0人
65～69歳	470人	460人	8人	2人	0人
70～74歳	239人	590人	4人	9人	0人
75歳以上	259人	334人	2人	9人	0人
計	2,614人	2,543人	40人	30人	1人

ウ 胃がん検診

検診車による集団検診(27会場)及び市内66医療機関での個別検診を7月から12月まで実施した。

(7) 受診状況

区 分		受 診 者 数	
集 団 検 診 ( X 線 検 査 )		758人	
個 別 検 診	X 線 検 査	3,719人	10,071人
	内 視 鏡 検 査	6,352人	
合 計		10,829人	

(1) X線検査結果

区 分	受診者数	異常なし	要精密者	精密検査受診者	精 密 検 査 受 診 結 果			
					異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
集団検診	758人	675人	83人	49人	11人	0人	1人	37人
個別検診	3,719人	3,201人	518人	410人	95人	0人	10人	305人
合 計	4,477人	3,876人	601人	459人	106人	0人	11人	342人

(2) 内視鏡検査結果

受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	そ の 他
6,352人	3,454人	3人	37人	2,858人

エ 子宮がん検診

市内11医療機関で7月から12月に実施した。

(7) 受診状況

区 分	受 診 者 数	要 精 密 者 数
頸 部	5,902人	23人
体 部	299人	5人

(1) 精密検査結果

区 分	受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	そ の 他
頸 部	16人	4人	7人	3人	2人
体 部	5人	2人	1人	1人	1人

オ 乳がん検診

市内18医療機関で7月から12月に実施した。

(7) 受診状況

受 診 者 数	要 精 密 者 数
5,812人	292人

(イ) 精密検査結果

受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
272人	28人	0人	23人	221人

カ 肺がん検診

結核健康診断に併せて実施した。

(ア) 受診状況

受診者数	X線のみ	X線 + 喀痰	喀痰のみ	要精密者数
4,209人	3,895人	303人	11人	14人

(イ) 精密検査結果

受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
11人	2人	1人	3人	5人

キ 大腸がん検診

市内81医療機関で7月から12月に実施した。

(ア) 受診状況

受診者数	要精密者数
11,471人	1,286人

(イ) 精密検査結果

受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
787人	320人	3人	28人	436人

ク 肝臓がん対策事業

肝炎ウイルス検査受診者のうち、B型・C型肝炎ウイルス陽性者に対し年一回の定期検査の勸奨を実施した。

区分	対象者数
B型肝炎ウイルス陽性者	296人
B型・C型肝炎ウイルス陽性者	9人
C型肝炎ウイルス陽性者	287人

(4) 健康相談

各地区公民館、集会所等において保健師、看護師、栄養士による健康相談を実施した。

区分	回数	延人員	備考
総合健康相談	201回	3,194人	
重点健康相談	43回	343人	糖尿病等の相談等
合計	244回	3,537人	

(5) 訪問指導

基本健康診査の要指導者や閉じこもり状態にある者等に対し、保健師、看護師等を訪問させ、本人及び家族に対し必要な保健指導を行い、これらの者に寝たきり予防や健康の保持、増進を図った。

ア 実施状況

年齢別	人員		年齢別	人員	
	実人員	延人員		実人員	延人員
要指導者等	40～64歳	30人	痴呆性老人	40～64歳初老期痴呆	1人
	65～69歳	15人		65～69歳	1人
	70歳以上	13人		70歳以上	12人
	計	58人		計	14人
寝たきりの者	40～64歳	1人	その他	40～64歳	20人
	65～69歳	0人		65～69歳	5人
	70歳以上	1人		70歳以上	53人
	計	2人		計	78人

イ 従事者延人数

区分	保健師	看護師	栄養士	理学・作業・言語療法士	歯科衛生士	その他	計
常勤	93人	0人	4人	20人	0人	0人	117人
非常勤	0人	21人	0人	0人	0人	0人	21人
計	93人	21人	4人	20人	0人	0人	138人

(6) 通所機能訓練事業

ア A型機能訓練

疾病や老化等により心身の機能低下を来した者を対象に、機能の維持回復を図り、日常生活の自立を助け、寝たきりやぼけを防ぐことを目的に実施した。

- ・実施回数 地域リハビリテーションセンター - 239回
- ・被指導者人員

40～64歳	65～69歳	70歳以上	合計	延人員
38人	19人	72人	129人	1,799人

イ 従事者延人員

医師	理学療法士	作業療法士	保健師	看護師	栄養士	その他	計
6人	219人	214人	3人	529人	5人	201人	1,177人

(7) 保健推進員活動事業

市が行う保健事業の円滑な推進と、市民の健康づくりを積極的に取り組むため、米子市地区保健推進員会を設置し、次の事業を行った。



- ア 各種健康診査、健康相談等の受診勧奨並びに介助に関すること。
- イ 保健衛生意識の啓発及び普及並びに各種健康教育の案内に関すること。
- ウ 健康フェスティバルに参加し講演会、体力テスト、健康クイズ等実施。
- エ 設置状況

26地区	589人
------	------

(8) 高齢者歯科対策事業

気道感染の予防や咀嚼機能を中心とする口腔状態の改善により、健康の増進及び福祉の向上を図ることを目的に、老人デイサービスに歯科医師・歯科衛生士を派遣してデイサービス通所者に対し歯科訪問調査を実施した。

実施状況

回数	調査延人員
11回	75人

3 健康づくり事業

(1) 栄養改善

ア 一般住民を対象に、栄養士が生活習慣病予防の調理実習と食事指導を行った。

22箇所	受講生	383人
------	-----	------

イ 一般住民を対象に、男性元気アップ教室を開催した。

高齢化社会を迎え、男性も自分を含め、食事のあり方及び病気のとときの食事について勉強する。

午前中が調理実習、午後講義（バランス食、減塩食、糖尿病食等）

8回実施	参加延べ人数	235人
------	--------	------

(2) 健康づくりに関する知識の普及

ゴミ分別収集カレンダー＆健康ガイドを清掃課と合同で作成し全世帯に配布した。

(3) 婦人の健康づくり推進事業

ア 食生活改善地区組織活動

食生活改善推進員を対象に料理講習を行い、各地区公民館において地区住民に伝達を行った。母子の食生活共同体験事業を実施した。

\* 食生活改善推進員伝達講習 52人（地区住民への伝達： 475人）

\* 母子の食生活共同体験事業 56人（地区住民への伝達： 875人）

イ 食生活改善推進員教育

\* 教育回数 10回（50時間）

\* 出席延人数 389人

\* 修了者 37人

各校区2人ずつ米子市において、1年間（10回）教育を受け、今後各地域でボランティア活動を行う。

ウ 婦人の健康診査

(7) 在宅又は自営業等で健康診査を受ける機会に恵まれない18歳から39歳までの婦人を対象に市内の89医療機関で7月から12月に実施した。

年齢階層	受診者数	異常なし	有所見者内訳(延べ人数)								
			高血圧	貧血	肝疾患	糖尿病	腎疾患	高脂血症	心疾患	肥満	計
18~19歳	1人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
20~24歳	4人	4人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
25~29歳	28人	22人	0人	3人	1人	0人	0人	3人	0人	0人	7人
30~34歳	570人	391人	5人	56人	7人	8人	37人	69人	4人	26人	212人
35歳以上	508人	316人	8人	72人	13人	8人	39人	63人	2人	28人	233人
計	1,111人	734人	13人	131人	21人	16人	76人	135人	6人	54人	452人

(4) 骨量測定事業

健康フェスティバルにおいて、女性228人に骨量測定を実施した。

年齢階層	受診者数	異常なし	要指導	要精密
20~29歳	3人	3人	0人	0人
30~39歳	11人	11人	0人	0人
40~49歳	14人	14人	0人	0人
50~59歳	61人	54人	6人	1人
60~69歳	105人	73人	14人	18人
70歳以上	34人	18人	15人	1人
計	228人	173人	35人	20人

4 一般保健事業

(1) 保健師等事業

家庭訪問

区分	延べ人員	区分	延べ人員
感染症	0人	妊産婦	13人
精神障害者	282人	乳児	119人
生活習慣病	47人	幼児	77人
その他の疾患等	135人	計	673人

(2) 献血推進事業

各事業所に、団体等の協力により献血を実施した。

献血方法	献血者数	献血方法	献血者数
全血献血(400ミリリットル)	3,186人	成分献血	464人
全血献血(200ミリリットル)	2,379人	計	6,029人

(3) 救急医療対策事業

ア 急患診療所運営事業

(ア) 名称 米子市急患診療所

(イ) 所在地 米子市久米町136 西部医師会館内

(ウ) 運営方法 (社)鳥取県西部医師会に委託

(エ) 診療日及び診療時間

日曜日、祝日、12月31日、1月2日～1月3日 午前9時～午後10時

上記以外の日 午後7時～午後10時

(オ) 受診者数 延3,897人

(4) 公衆浴場助成事業

公衆浴場の存続を図り地域住民の保健衛生の向上のため、次のとおり助成をした。

公衆浴場確保対策費補助金 4件 2,256千円

(5) 休日救急歯科診療等事業費補助事業

ア 鳥取県西部歯科医師会が行う障害者(児)の歯科診療事業に対し補助金を交付した。

受診者数(米子市) 延べ 318人

イ 休日救急歯科診療業務を鳥取県西部歯科医師会に、委託実施した。

受診者数(米子市) 延べ 500人

(6) 健康フェスティバル事業

健康増進への市民の関心の高揚を図るため、「健康フェスティバル」を開催し、平成15年10月16日から11月16日まで、浸透性の高い各種事業を実施した。

(ア) 会場 米子市文化ホールほか

期間 平成15年11月14日(金)～11月16日(日)

主催 米子市

共同開催 米子市生涯学習フェスティバル

入場者数 約3,300人

主な事業 ・米子市公民館ふれあい発表会

(イ) 会場 ふれあいの里

期間 平成15年10月16日(木)・18日(土)・19日(日)

主催 米子市

共同開催 米子市社会福祉協議会

入場者数 約1,800人

主な事業 ・健康講演会

「新型肺炎～SARSとは? この冬に備えて～」

講師 鳥取県済生会境港総合病院内科部長 大賀 秀樹

・「骨と関節の日」特別講演

「関節の痛みと予防あれこれ～毎日楽しく過ごすために～」

講師 鳥取大学医学部整形外科学教室教授 豊島 良太

・体験コーナー(歌って健康若がり教室等)

5 感染症予防対策事業

(1) 予防接種

ア こどもの個別接種

こどもの予防接種委託医療機関（米子市、境港市、西伯郡、日野郡）で実施。

種 別	対 象 者 数	接 種 者 数	種 別	対 象 者 数	接 種 者 数
三種混合	1回	1,466人	麻 疹	1回	1,492人
	2回	1,466人		一 期	1回
	3回	1,466人	2回		1,257人
	1期追加	1,479人	日本脳炎	1期追加	975人
二種混合	2 期	1,420人	2 期	1,386人	600人
風 疹	2,807人	1,760人	3 期	1,328人	302人

イ こどもの集団接種

保健センターで実施。

種 別	対 象 者 数	接 種 者 数
ポ リ オ	1 回	1,466人
	2 回	1,351人
結 核	ツベルクリン	1,565人
	B C G	1,545人

ウ 高齢者のインフルエンザ予防接種

対 象 者 数	接 種 者 数
29,119人	15,897人

(2) 結核健康診断

ア 間接撮影

間接撮影は、市内182会場で31日間にわたり実施し、受診者数は4,333人であった。間接撮影からの精密結果は次のとおりであった。また、人間ドックでの胸部撮影者は、2,694人であった。

精密検査 対 象 者	精 密 検 査 結 果					未 受 診 者	そ の 他
	異 常 な し	要 観 察	病 院 紹 介	そ の 他	合 計		
174人	118人	0人	46人	1人	165人	4人	5人

イ 直接撮影

従来からの精密検査対象者の精密検査結果は、次のとおりであった。

精密検査 対 象 者	精 密 検 査 結 果				未 受 診 者	そ の 他
	異 常 な し	要 観 察	病 院 紹 介	合 計		
0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

(3) 狂犬病予防

犬の登録及び狂犬病予防注射

実施期間	会場数		注射頭数	新登録頭数
4月から翌年3月まで	集団接種	49会場	2,626頭	417頭
	個別接種	各西部地区開業医		

(4) 殺虫剤散布

ア 衛生班による散布

運転手1人 作業員2人

稼働状況

期 日	延べ従事日数		要請・相談等の件数	要請・相談等に対する衛生班の出動回数
	運転手	作業員		
4月1日から10月31日まで	109日	201日	延72件	延72回

6 精神保健福祉事業

(1) 精神障害者保健福祉手帳及び通院医療費公費負担受給者証取扱状況

(受理件数)

	新規交付	更 新	記載事項変更等	合 計
精神障害者保健福祉手帳	96件	147件	39件	282件
通院医療費公費負担患者票	298件	652件	252件	1,202件

(2) 相談及び訪問指導

	実人員	延人員		実人員	延人員	
電 話 相 談	106人	391人	こころの保健室	電 話	14人	27人
				来 所	43人	85人
来 所 相 談	136人	287人	たけのこ相談室	-	591人	
訪 問 指 導	108人	282人	こころの健康相談	電 話	104人	392人
				来 所	35人	210人

(3) デイケア(こころのひろば)

実施回数	実人員
12回	22人

(4) ホームヘルプサービス利用状況

利用実人員	利用時間
37人	4932.5時間

(5) ショートステイサービス利用状況

利用延べ人員	利用日数
18人	87日

(6) 小規模作業所等運営費補助事業

市内にある小規模作業所3施設及び小規模通所授産施設2施設に、運営費の一部補助として、40,444千円助成した。

(7) 小規模作業所通所費補助事業

精神障害者小規模作業所に通所している精神障害者に対し、交通費の半額を助成した。